

令和3年 3月定例教育委員会議 会議録

□開催日時 令和3年 3月17日(水) 13時30分～15時30分

□開催場所 役場会議室

□出席委員 教育長 田邊 彰宏 職務代理者 石井 英正
委員 小倉 弘 委員 宗像 育美

□教育委員会事務局・関係職員

小学校校長 森 茂 中学校校長 池田 幸則

小学校校教頭 成田 浩幸

こども園園長 相座 豊 教育次長 工藤 正勝

主 幹 小林 美幸 主 任 吉田 智一

□傍聴人 なし

1. 教育長挨拶

2. 会議録署名委員の指名

□ 田邊教育長 会議録署名委員の指名ですが、石井職務代理者、宗像委員にお願いします。

3. 前回の会議録の承認 石井職務代理者、小倉委員、承認

4. 報告事項

(1) 教育行政報告

(2) 幼児・児童・生徒(指導)の状況報告について

(3) 各種社会教育事業の取組み状況について

①夢と希望を感動体験事業「スキーの魅力満喫体験ツアー」について

②一般スキー教室について

③歩くスキー教室について

④こども園キッズスキー教室について

⑤放課後子どもプランの活動状況について

5 議 案

議案第1号 中頓別町立小・中学校に係る学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について

議案第2号 令和3年度児童生徒の適切な就学先の決定について

6 協議事項

(1) 3月定例教育委員会議の日程について

(2) 教職員の人事に伴う臨時教育委員会議の日程について

7 その他連絡事項

(1) 4月定例教育委員会議の日程について

日時 令和3年 4月 日（曜日） 時 分から
場所

8 その他連絡事項

- (1) 卒業式等の日程について
- (2) 令和2年度中頓別町自治記念式について
- (3) 入学式等の日程について
- (4) 着任教職員辞令伝達について
- (5) 令和3年度北海道浜頓別高等学校入学式について
- (6) 町月間行事予定について
- (7) 町年間行事予定について

9 その他

4 報告事項

(1) 教育行政報告

□田邊教育長 2月24日(水)の定例教育委員会以降の教育教育行政報告をいたします。

- 1 2月26日(金)13時00分～16時00分 学校力向上に関する総合実践事業全道協議会
OL(オンライン)で開催されました。

最初に、学校教育課担当者から令和3年度の事業推進に向けて説明があり質疑応答がありました。次に地域内の学校が連携して学校力向上をはかるための中核校の役割について、宗谷教育局森田教育支援課長も参加され、小学校森校長、中学校高橋教頭、私でシート1「指定地域内で学校が共通して重点的に取り組む事業内容の取組方策」の選択した理由や具体的な取組方法、シート2「教員の加配の措置を活用した取組方策」、シート3「1」「2」の取組を効果的に推進するための、中核校を中心とした連携の方策について、森校長の進行で熱のこもった協議が行われました。この事業が中頓別や浜頓別小中の学校力の向上につながることを期待しています。

- 2 3月7日(火)8時30分～12時 スキー少年団記録会

8時30分からスキー協会、スキー少年団関係者、保護者の協力の下、コース設定。インスペクションを行い、GS、LSと2種目総合、2回タイムをとり、最速タイムで順位を競いました。天候に恵まれる中、参加者は30名程度、硬いバーンに果敢に挑戦しました。それぞれの技能の向上を發揮してくれました。

第1位は4年生で、GS、SL、総合とすべてトップでした。

- 3 3月8日(月)10時～12時 立命館慶祥高等学校・中頓別町地方人材育成制度に関する協定調印式

10時から役場会議室で、慶祥高校、江川校長、石井校長補佐、町長、副町長、教育長が出席して、次長の進行の下、協定調印式が実施されました。協定の内容は別紙教育行政報告の通りです。その後、懇談会を行いました。懇談会では、本町の教育の柱、こども園からの小中一貫して、英語の学びを通じた教育、森のこども園、小学校、中学校の現状、課題、未来展望、ハワイ語学研修、慶祥高校の教育方針、この制度の目指す姿等々、熱く語り合いました。推薦条件はBランク以上、手をあげる中学生が生まれることを期待します。

- 4 3月9日(火)10時～ 第1回定例会

10時から役場議場で第1回定例会が開催されました。9日(火)は、8日の調停書調印式に係る教育行政報告、教育委員会等に係る補正予算について審議が行われました。

3月14日(日)10時30分～

町政執行方針、教育行政執行方針

一般質問：長谷川議員

再質問：1 職員に係ること

2 ホームページの更新

3 各種大会の中止と夢と希望を感動体験事業の関連性

※ これからの社会教育の在り方

3月15日(月)一般会計、自動車学校会計予算審議

3月16日(火)国民健康保険事業特別会計予算(他5特別会計予算)審議

認定こども園、教育委員会に係る予算案は予算特別委員会で審議され原案可決、その後、本会議で可決されました。予算特別委員会から審査意見で「予算で計画した事業は簡単に中止するものでなく、事業を計画した以上はできる方法を模索しながら執行するよう求めるものである」と意見がありました。重く受け止めます。

- 5 3月10日(水)中頓別町教育支援委員会

13時15分から臨時の教育支援委員会が開催されました。

後ほど、審議していただきます。

6 3月10日(水) 定例校長会・教頭会(町民センター)

- 1) 児童生徒の自殺予防について
- 2) オンライン学習を特例の授業として認めることについて
- 3) 学校職員の交通違反・事故発生状況について
- 4) 学校職員の懲戒処分について
- 5) その他
 - (1) 中学校天板の交換について
 - (2) ワーク、ドリル、テストなど図書教材の複写複製禁止に関する学校へのご指導お願いについて
 - (3) スポーツ少年団(寿ジュニアアルペンスキー)の活動について
 - (4) 星川議員からの依頼
旧丹波屋旅館写真会の実施
 - (5) 第1回定例会について
教育行政報告
補正予算→可決
教育行政執行方針、一般質問→3月14日(日)
令和3年度教育委員会関係予算審議→3月15日(月)16日(火)
 - (6) 次回校長会・教頭会の日程について
※3月11日(木)14:00~田中局長、森田課長:小学校森校長と懇談
15:30~振興局長、田中局長:税のポスターコンクール表彰
※「第35回全道中学生の税をテーマとしたポスター募集」入賞者
北海道宗谷総合振興局長賞 1年生 1名
北海道教育庁宗谷教育局長賞 1年生 2名

<1>次長所管事項

- ①PCに係るデータの引き渡しについて
- ②木育について(北海道ポットラック)

<2>学校交流(小学校・中学校)から報告

7 3月14日(日) 中学校卒業式

9時30分から中学校体育館で74回目の卒業証書授与式が挙行されました。卒業生12名が、慣れ親しんだ中中学校舎とお別れの日を迎えました。昨年は出席できなかったのが、卒業式の喜び思い出、寂しさ、保護者や先生への思い等、感じさせていただきました。皆大きくなりました。うれしいことです。

町長、PTA会長も出席しました。保護者も理解していただいたと思います。卒業生の前途を祝福します。

(2) 幼児、児童、生徒(指導)の状況報告について

※幼児について相座園長が説明。

※こども園相座園長から、認定こども園の3月の取組等、幼児について説明
全園児56名。

※園の状況

新型コロナウイルス感染症対策交付金を利用して、イオンクラスターを設置。

3月10日 地震避難訓練を実施

※保育実習

2月15日~3月3日まで保育実習を実施

※森のこども園の実施状況について説明。

※中頓別小学校成田教頭から、報告

1 今月の主な取り組みと学校の様子について報告

(1) 学校行事

- ① 参観日（2月25日（木））
- ② 6年生を送る会（3月5日（金））
- ③ 日本人学校との交流（ブラジルサンパウロ日本人学校）
- ④ 縦割り班清掃再開

2 学校支援

(1) グラウンド迷路づくり

- ・3月1日（月）から、細建様にグラウンドに迷路を作成していただいた。
- ・3月4日（木）から開放し、休み時間はあ子どもたちが楽しんでいる。
- ・安全面に留意しながら、体力づくりを兼ねてたくさん遊ばせたい。

1年の総括（森校長から）

- 感染症と教育活動のバランスを勘案しながらの学校経営・学校運営・学級経営等となった。
価値観の違いが渦巻く教育活動において、共通の視点に上げたのは、子どもたちの命（健康）・心・教育の3点
- ・教職員のプロ意識の醸成（新教師力・学ぶ力）と同僚性（園小中連携も含む）
 - ・教育改革、組織改革。（教育の質の向上と働き方改革）
 - ・教職員目線、保護者目線、子ども目線、地域（社会）目線。

※中頓別中学校池田校長から、報告

(1)学校行事について

- ① 妊婦体験授業
- ② 保健委員会レク
- ③令和2年度卒業証書授与式

(2)生徒の様子について

- ① 3年生進路について
 - ・風雪のため、公立高校の入試日程が一日延期となりましたが、試験当日は特に混乱もなく無事に入試を終了しています。
- ② 税のポスター表彰 3月11日（木）15:40～
 - ・宗谷総合振興局竹花局長と宗谷教育局田中局長が来校し、校長室で表彰が行われました。

北海道宗谷総合振興局長賞	1年生	1名
北海道教育庁宗谷教育局長賞	1年生	2名

(3)その他

- ①ICTについて
 - ・オンライン授業の実施に向けた通信状況確認を、2月20日（土）に各家庭の協力をいただきながら実施しました。特に問題なく実施できることが確認できました。
 - ・タブレットの効果的活用については、ICT検討委員会を中心に研修を充実させていきます。
- ②黄金湯後援会より全校生徒に、無料入浴チケットの寄贈がありました。
- ③施設設備営繕について
- ④グラウンドの雪割り奉仕作業について
 - ・3月16日（火）に、地域貢献事業ということで、細谷建設様によるグラウンドの雪割り作業がありました。今年は例年になく大雪のため、大変助かりました。

(3) 各種社会教育事業の取組み状況について

※田邊教育長から①～⑤について説明。

①夢と希望を感動体験事業「スキーマの魅力満喫体験ツアー」について

参加者18名で開催した「スキーマの魅力満喫体験ツアー」は、大きな怪我や事故なく無事行うことができた。

活動中の安全面を考慮し、町スキー協会に協力要請し、参加者への指導をお願いした。その他、保護者2名にも協力いただき、参加者へのフォロー体制を整えた。また、参加者及び協力者は、旅行傷害保険に加入し、万が一に備えることもできた。

今回は、川原観光から大型バスと町スクールバスを手配した。コロナ対策の一環で大型バスでの飲食ができないことや大型バスでの途中下車ができないことからスクールバスも手配した。往復路ともに全く問題がなかった。今後も大型バスと町スクールバスを手配し、移動の安全面や効率化を図っていきたい。

バスの移動中、子ども達は終始元気な様子が伺え、本ツアーを楽しみにしていたように感じた。また、子ども達自らバスの中でレク(クイズ大会)を実施し、参加者全員が楽しみながら移動することができた。

スキー場到着後は、町スキー協会と合流し、各班に分かれて帰町時間までそれぞれのコースを滑りました。リフト券は、職員が全員分を手配して参加者へ配付した。万が一のために、荒井主事、ダリン主事、石井事務員に救急班として待機してもらい準備することができた。

昼食は、各班の時間を決めてスクールバスで食べてもらい、各班が昼食をとり次第、職員で除菌作業を行い、コロナ対策をとった。

全体を通して、大きな怪我等なく無事実施できたことが良かった。また、多くの方に協力をいただいたおかげで安心安全に行うことができて良かった。次年度以降も多くの方に協力をさせていただきツアーを組んでいきたい。

②一般スキー教室について

子どもから大人までを対象とした「一般スキー教室」を開催した。講師は町スキー協会にお願いし、運営から指導まで全面的に協力していただいた。

コースは昨年度と同様に初心者コースと検定を目指すコースの2つのコースを用意し、参加者のレベルに合わせた教室を展開することができた。

今年度も5回の教室を計画し、当初の日程のうち2日間、町スキー協会の都合で開催できなかったため、別日で振替という形をとり、計画通り5回の教室を行うことができた。

事前に中止することがわかったため、スキー場でのチラシの掲示や参加者への連絡がスムーズにできた。

全体を通して、大きな事故や怪我等なく無事終了することができた。参加者からは充実した表情が伺え、教室を通じて上達したという声や検定に参加したい等の前向きな声が多く聞こえた。

現在、中頓別町にはスキー協会があるため、一般スキー教室のみならず冬季スポーツ教室(スキー関連)の主催をスキー協会に一任し、地域活動の活性化や団体の底上げに繋げていく仕組みづくりが必要であると強く感じる。

③歩くスキー教室について

今年度の「歩くスキー教室」は4日間の日程で、冬季の運動不足の解消を目的に開催した。講師は町内の歩くスキー愛好者をお願いし、安全面を配慮しながら行うことができた。

教室では、景色などを楽しみながら参加者で和気藹々と参加する姿が伺えて良かった。今年度は7名と多くの方に参加していただき、教室を終えることができた。

全体を通じて、大きな事故や怪我等なく、教室を終えることができたが、一部参加者に日時が伝わっていなく、お叱りを受ける場面があった。今後は広報だけではなく、教室の最後に次回の日時の告知等を行って行きたい。

また、設営にあたっては、町内の土地所有者(弥生在住)3名に使用許可をいただき、2月12日(金)に職員2名がコースづくりを行った。(柔らかいところは、振興公社で圧雪してくれた)

④こども園キッズスキー教室について

今年度の「こども園キッズスキー教室」も2日間日程で子ども達の技術向上を目的に計画したが、天候不良(雪面状況含む)により、残念ながら1日の開催となった。講師(協力者)は、町内のスキー愛好者にお願ひし、基本的に子ども1名につき指導者1名を配置し、子ども達の安全面等を配慮しながら行うことができた。

1日の開催であったが、もともと滑れる組はグループ滑走ができるようになり、滑れるが補助が必要な組は補助がなくても滑れるようになった。また、リフトに乗れない、スキーが滑れない組もリフトに乗れたり、少しずつスキーが滑れるようになったりと、参加者全員が対し活動を楽しむ姿を伺うことができ、子どもの成長を大きく感じる事ができた。

全体を通して、大きな怪我等なく無事に教室を終えることができたが、急な延期・中止により、協力者への連絡が直前となり、数名からお叱りを受ける場面もあった。今後は、天気予報等をこまめに確認し、こども園や振興公社と入念に情報共有し、開催の可否を判断していきたい。また、協力者に依頼する際も急遽当日中止になるなど伝えるようにしたい。また、移動については、スクールバスを手配し、園児をスキー場へ運び、こども園バスでスキー道具等を運んだ。協力者は現地集合・解散でお願いした。

平日開催のため、スキー協会の協力が難しいため、指導者の確保が困難である。万が一、対象者(参加者)が2ケタを超えるようであれば、計画段階で2グループに分ける等の対策を検討しなければならないと強く感じた。

⑤放課後子どもプランの活動状況について

・2月の放課後子どもプランはこども園と同じく、全日程実施しました。

□田邊教育長 以上、報告事項について説明しました。
ご質問等はありませんか。

◇全委員 異議なし

5 議案

□田邊教育長 議案の審議に入ります。

議案第1号

中頓別町立小・中学校に係る学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について
※田邊教育長から中頓別町立小・中学校に係る学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について説明。

・昨年12月に院長交代による学校医の変更がありましたが、現年度と同じ方々に引き続き委嘱していただくことを説明。

□田邊教育長

中頓別町立小・中学校に係る学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について
議決を求めます。

◇全委員

異議なし

議案第2号

令和3年度児童生徒の適切な就学先の決定について

※田邊教育長から令和3年3月10日開催の中頓別町教育委支援委員会において
審議されたことについて説明。(内容については非公開とします)

□田邊教育長

令和3年度児童生徒の適切な就学先の決定について、議決を求めます。

◇全委員

異議なし

6 協議事項

□田邊教育長 協議事項に入ります。

□田邊教育長

協議事項(1)4月定例教育委員会議の日程について

4月定例教育委員会議の日程については、4月校長会・教頭会日程の決定後に改めて各教育委員の皆様にご日程調整をさせていただきたい。

◇全委員

異議なし

7 その他連絡事項

(1) 卒業式等の日程について

中頓別小学校：日時 令和3年 3月21日（日）10時00分～

認定こども園：日時 令和3年 3月27日（土）10時00分～

(2) 令和2年度中頓別町自治記念式について

日時 令和3年 4月 1日（水）11時00分～

場所 役場大会議室

(3) 入学式等の日程について

・認定こども園 令和3年 4月 2日（金）10：00～

・中頓別中学校 令和3年 4月 6日（火）13：30～

・中頓別小学校 令和3年 4月 7日（水）10：00～

(5) 着任教職員辞令伝達について

日時 令和3年 4月 5日（月）13時30分～

場所 役場大会議室

(6) 令和3年度北海道浜頓別高等学校入学式について

日時 令和3年 4月 8日（木）13時00分～

場所 浜頓別高等学校

(7) 町月間行事予定について

※別紙のとおり

(8) 年間行事予定について

※別紙のとおり

8 その他

工藤次長から

1) 令和3年度スクールバスの運行について

宗谷バスが中頓別バスターミナルから小頓別方面の通学に対応されないことを受け、令和3年度から、浜頓別高等学校へ通学する生徒3名について、スクールバスにて対応することとし、スクールバスを利用する児童生徒の各家庭に時間の変更等について説明し承諾をいただいたことを説明。

2) 令和3年度学校給食費補助金について、令和2年度に引き続き、令和3年度についても給食費の全額補助を行うことを説明。